

設問C4-3-(2) (青少年の信仰教育のプログラムを充実させ、司祭職や修道生活への召し出しの識別を助ける。)に対する「その他」の具体的な回答

番号	回 答 内 容
1	ラインを通じて情報を流しているが。
2	かなり以前、教会学校を担当していたが、そのときにつくった絵入りのテキストを今の教会学校でも活用してもらっていて、少し役に立てたかと感謝している。
3	祈り。
4	青年会の活動を通して、青年同士の交流を深めている。
5	神学生の召命のために毎日祈っています。
6	司祭、修道者の召命のために祈っている。
7	司祭、修道者の召命のために祈り続けている。
8	卒業生グループの月2回の集まりで、教会活動の発表を行い、助け合っている。
9	召し出しのために祈っている。
10	司祭、修道者の召命のために、共同祈願を作成し、ミサの中で共に祈る。
11	参加していない。
12	子どもが来ない、いない。
13	教会学校での指導者は数名いるが、子どもが少ない（いない）
14	祈りで支えている。
15	できていません。
16	召命の祈りを祈っている。（全国的に）
17	出来ることがありましたらお手伝いをしたいと思います。
18	取り組めていない。
19	特に活動はしていないが、応援している。
20	祈り
21	毎日、召命のために祈っている。
22	召命の祈りが中心ですが、司祭、修道者のため、神学院、望洋庵などの教育に携わる方々を応援するため、年1、応援費用を献金しています。
23	個人的には活動していない。
24	有志が子どもたちを集めて日曜学校を開いてくださっている。
25	ミサの中。聖体拝領後、召命の祈りを皆で行っている。個人でも祈っている。
26	ピース9の会のラインがある。
27	司祭、修道者の召命のための祈りを続けている。
28	教会は年寄りばかり。「自分たち若いものが何とかしなければ」と感じてもらえるにはどうすればいいのか考えます。年寄りのパワーを少し抑えて、若い人に頼ってみると意外とよかった。
29	支援している。
30	CLCの一員として今も活動している。小教区の中では機会がないので、やっていない。
31	召命のために祈る。
32	息子たちに情報を伝えている。
33	カトリックにおいても、宗教二世の問題があるのではないかと。親の押し付けと子どもの人権の問題を踏まえる必要がある。
34	祈りを行っている。
35	北九州召命を共に祈る会に月一回参加している。
36	召命をともに祈る会の送迎を永年していた。

番号	回答内容
37	青少年と交わる機会がない。
38	召命のための祈り
39	毎日、祈りをしています。教会でも合同で祈っています。
40	召命のための祈り、話し合いなどしているが、司祭職、修道者の召命に役に立つとは思えない的外れなことをしていると思う。子供たちはわずかしかないし、年配者がほとんどで、既に時遅いと思う発想の転回をしないといけない時代になったと思う。
41	私は、そのために祈ることしかできません、
42	祈り
43	司祭のための祈り、召命を求める祈り
44	子どもとの交わり、青年との交わりを通して、信仰を伝えていければと思います。
45	召命の活動については、具体的な活動は何もない。召命の集いとか、神学校祭に行くくらいで、あとは、祈りをしている位で、具体的な活動となるとよくわからない。
46	青少年たちとの交流の場がない。
47	青少年はいない。
48	むつかしくて、よくわかりません。
49	現在、特に活動していません。
50	まだ実行に至っていない。
51	祈り。
52	召命活動のために献金、支援を行っている。
53	お祈りしています。
54	3人の青年がWYDに参加した。
55	毎日、教会の祈りの中で召し出しを祈る。
56	祈り。
57	毎週、召命のためにミサを依頼している。毎日、召命のたえのロザリオを唱えている。
58	関わりのチャンスが少ないので、神学生実習などの時、院内を開き、宿泊してもらい、名前を憶えて祈りました。
59	毎日、召し出しのために祈っている。
60	毎日、召命のために祈っています。
61	以前、小教区をあげて召命のために祈りましょう、と発言したら、委員会の中で攻撃を受けたことがあった。個人的には無論祈っておられるのだろうが、小教区をあげて時間をとって（たとえばミサ後の10分でも）祈りたい、という意見がなぜこのように反応を受けるのか、わからなかった。
62	時々祈っている。
63	神学院やコレジオの活動に注目した
64	納涼会など親しみやすい行事で共に協力して奉仕できた。
65	委員会で召命について話し合っている
66	現在保育園に勤務し、マリアモンテッソーリ教育の実践に取り組んでいます。
67	「子供」表記でなく「子ども」と表記されることを望みます